

東三河の古墳

副葬品にみる古墳文化

東三河地方の主要古墳から出土した副葬品を展覧！
さまざまな出土品が語りかける東三河の古墳文化！

11月1日(水)⇨26日(日)

《休館日：月曜日と21日(火)》

博物館 特別展

平古古墳(柏原町)出土の埴形鈕付蓋を伴う脚付短頸壺

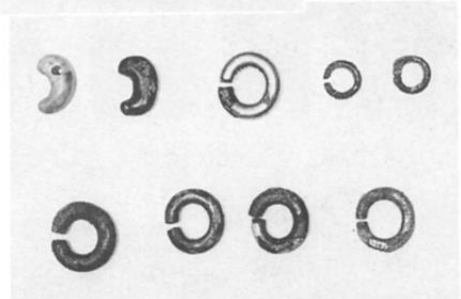


天桂院山第5号墳出土の土器

入場無料

午前10時～
午後4時30分

博物館(☎68-1881)



笹子古墳(大塚町)出土の勾玉と金銀製耳環
— 東京国立博物館 蔵 —

観光課：(☎66-1120・FAX 66-1188)

この「大型画面の看板」(縦四メートル×横十七・六メートル)と同種類の物が他都市の駅前などで、色々な用途で使われています。そこで本市でも新しい表示方法や情報の内容など、幅広い使い方を考えています。
適当な設置場所をはじめ、ご意見がありましたら、十二月八日(金)までに市役所観光課にお寄せください。

現在、設置の機器類は傷みもなく、今後也十分使用が可能であります。しかし、設置場所が学校敷地内であるため、点灯時間等、数々の制約があります。そこで今回、他の場所への移転を計画しています。

ふるさと創生事業として、電光による「大型画面の看板」を西部小学校の屋上に設置し、新幹線の乗客に蒲郡をPRしてからもう五年になります。
そのPR内容は、「竹島」「繊維ロップ」「ハウスみかんの里」「三河織物」などのほか、時期によっては潮干狩などの行事案内も表示してきました。

あなたの意見を 聞かせてください

